

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 29 年 3 月

原水調整設備				高度処理設備												
設備名	点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果							
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	0							
			本体付着物除去	年	-		空洗タイマー設定値(分)	月	5							
			潤滑油交換	年	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	10							
			外観	年	-		空気弁動作確認	月	0							
			プロペラ確認	年	-		No.1 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	0						
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	5						
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	-	No.2 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	0							
			フロートスイッチ動作	6	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	5							
			本体付着物除去	年	-		空気弁動作確認	月	0							
			潤滑油交換	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-						
			外観	年	-			潤滑油交換	年	-						
			プロペラ確認	年	-			外観	年	-						
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	プロペラ確認	年	-										
	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	消毒槽	浮遊物除去	6	-					
		潤滑油交換	年	-	浮遊物除去	6	-		放流槽	フリクトスイッチ動作確認	6	-				
		外観	年	-	本体付着物除去	年	-			No.1処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-			
		プロペラ確認	年	-	外観	年	-				プロペラ確認	年	-			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				外観	年	-			
揚水計量槽		-	汚泥等の堆積	月	0	本体付着物除去	年				-	No.2処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-	
	槽内清掃		月	0	外観	年	-				プロペラ確認		年	-		
	第一PH調整槽		攪拌機	回転部スケール除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年		-		1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-
				プロペラ確認	年	-	本体付着物除去		年	-	本体付着物除去			年	-	
				トラフの損傷、越流状況	月	0	潤滑油交換		年	-	外観			年	-	
				第一沈澱池	掻寄機	浮遊物の除去	月		0	外観	年			-	プロペラ確認	年
グリス補充		3				-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
第一汚泥ピット		返送汚泥ポンプ				本体付着物除去	年		-	本体付着物除去	年	-		1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年
	潤滑油交換		年			-	外観		年	-	プロペラ確認	年	-			
	外観		年			-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	プロペラ確認		年			-	硝化槽		1槽	散気状態	月	0	2-1放流水移送ポンプ		浮遊物除去	6
	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	水中攪拌機攪拌状況	月				0	本体付着物除去	年			-	
	硝化槽		2槽	散気状態	月	0				潤滑油交換	年	-			外観	年
散気状態		月		0	外観	年		-		プロペラ確認	年	-				
散気状態		月		0	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		本体付着物除去	年	-				
散気状態		月		0	潤滑油交換	年		-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
散気状態		月		0	外観	年	-	本体付着物除去	年	-						
散気状態		月		0	プロペラ確認	年	-	潤滑油交換	年	-						
脱窒素槽	3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	0	外観	年	-	2-2放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-					
		オイル交換(業者)	年	-	プロペラ確認	年	-		本体付着物除去	年	-					
		水中攪拌機攪拌状況	月	0	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		潤滑油交換	年	-					
		オイル交換(業者)	年	-	本体付着物除去	年	-		外観	年	-					
		水中攪拌機攪拌状況	月	0	潤滑油交換	年	-		プロペラ確認	年	-					
		オイル交換(業者)	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	0	再曝気槽	1槽	本体付着物除去	年	-	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
		本体付着物除去	年	-			潤滑油交換	年	-		潤滑油交換	年	-			
		潤滑油交換	年	-			外観	年	-		外観	年	-			
		外観	年	-			プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		本体付着物除去	年	-			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			潤滑油交換	年	-		潤滑油交換	年	-			
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	凝集沈殿	No.1 攪拌機	回転部スケール除去	年	-	4-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-		
			プロペラ確認	年	-			プロペラ確認	年	-		外観	年	-		
			散気状態	月	0			外観	年	-		プロペラ確認	年	-		
			電磁弁動作確認	月	0			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			凝集槽	No.2 攪拌機	回転部スケール除去			年	-	本体付着物除去		年	-	潤滑油交換	年	-
					プロペラ確認			年	-	外観		年	-	外観	年	-
回転部スケール除去	年	-			プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	本体付着物除去	年	-						
トラフの損傷、越流状況	月	0			潤滑油交換	年	-	外観	年	-						
浮遊物の除去	月	0			外観	年	-	プロペラ確認	年	-						
高度処理設備	中和槽	攪拌機	グリス補充	3	-	ろ過原水ポンプ	-	浮遊物除去	6	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			回転部スケール除去	年	-			フリクトレベルスイッチ動作	6	-		潤滑油交換	年	-		
			プロペラ確認	年	-			本体付着物除去	年	-		外観	年	-		
			浮遊物除去	6	-			潤滑油交換	年	-		プロペラ確認	年	-		
			プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29年 3月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	○	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	○			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	○			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	○			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	○			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	年	○			潤滑油交換	3	○	
			タンク内部確認	年	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	○	
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			タンクの清掃点検	年	○	
			タンク内部確認	年	○			第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6
	メタノール	潤滑油交換	6	○	潤滑油交換					年	○
	No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	外観	年	○				
	No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	プロベラ確認	年	○				
	薬品注入ポンプ	No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	○	
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	○			本体付着物除去	6	○	
硫酸		潤滑油交換	6	○	潤滑油交換			年	○		
凝集助剤		潤滑油交換	6	○	外観			年	○		
薬品注入量		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	プロベラ確認	年	○			
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
		りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	○			
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	○				
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○	汚泥貯留槽	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	○	
		安全弁動作	3	○				本体付着物除去	6	○	
		各接合部締付	3	○				潤滑油交換	年	○	
		Vベルト張り状態	3	○				外観	年	○	
		ベアリンググリス交換	3	○				プロベラ確認	年	○	
		ギヤオイル交換	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	
		Vベルト交換	年	○				浮遊物除去	6	○	
		圧力計交換	年	○				本体付着物除去	6	○	
		吸込フィルタ清掃	年	○				潤滑油交換	年	○	
		外観	年	○				外観	年	○	
	No.2曝気ブロウ	温度	3	○	雑排水槽	雑排水ポンプ	雑排水ポンプ	プロベラ確認	年	○	
		安全弁動作	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	
		各接合部締付	3	○				浮遊物除去	6	○	
		Vベルト張り状態	3	○				本体付着物除去	6	○	
		ベアリンググリス交換	3	○				潤滑油交換	年	○	
		ギヤオイル交換	3	○				外観	年	○	
		Vベルト交換	年	○				プロベラ確認	年	○	
		圧力計交換	年	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	
		吸込フィルタ清掃	年	○				槽内点検	月	○	
		外観	年	○				警報の有無	月	○	
	No.3曝気ブロウ	温度	3	○	フレッシュャー	PH計	PH計	清掃	年	○	
		安全弁動作	3	○				第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.40
		各接合部締付	3	○				KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト張り状態	3	○				電極の清掃及び校正	月	○	
		ベアリンググリス交換	3	○				硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.30
		ギヤオイル交換	3	○				KCL確認、補充	月	○	
		Vベルト交換	年	○				電極の清掃及び校正	月	○	
		圧力計交換	年	○				第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.95-6.55
		吸込フィルタ清掃	年	○				KCL確認、補充	月	○	
		外観	年	○				電極の清掃及び校正	月	○	
原水槽搅拌ブロウ	安全弁動作	3	○	PH計	PH計	PH計	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.45	
	Vベルト張り状態	3	○				KCL確認、補充	月	○		
	ベアリンググリス交換	3	○				電極の清掃及び校正	月	○		
	ギヤオイル交換	3	○				中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.35	
	Vベルト交換	年	○				KCL確認、補充	月	○		
	フィルタエレメント交換	年	○				電極の清掃及び校正	月	○		
	安全弁動作	3	○								
	Vベルト張り状態	3	○								
	ベアリンググリス交換	3	○								
	ギヤオイル交換	3	○								
Vベルト交換	年	○									
フィルタエレメント交換	年	○									
汚泥貯留槽搅拌ブロウ	安全弁動作	3	○								
	Vベルト張り状態	3	○								
	ベアリンググリス交換	3	○								
	ギヤオイル交換	3	○								
	Vベルト交換	年	○								
空洗ブロウ	安全弁動作	3	○								
	Vベルト張り状態	3	○								
	ベアリンググリス交換	3	○								
	ギヤオイル交換	3	○								
	Vベルト交換	年	○								
	フィルタエレメント交換	年	○								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検

点検月 平成 27 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A)	3	151
		電圧値(V)	3	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A)	3	151
		電圧値(V)	3	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A)	3	140
		電圧値(V)	3	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A)	3	3.61
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1原水ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2原水ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
循環ポンプ	9	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
排泥ポンプ	11	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
床排水ポンプ	14	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
リン酸 注入ポンプ	15	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
リン酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
逆洗ポンプ	31	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
雑排水 ポンプ	37	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
混和槽攪拌機	39	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
中和槽攪拌機	42	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
空洗ブロウ	46	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A)	3	5.00
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A)	年	
		電流値(A)	年	
空気圧縮機	51	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	

備考